

様式第4号（第9条関係）

令和 5年11月24日

小野市議会議長 山本 悟朗様

派遣議員 掘井 ひさ代

議員派遣報告書

先般、実施しました議員派遣について下記のとおり報告いたします。

記

- 1 派遣日 令和5年11月8日（水）～11月10日（金）
- 2 派遣議員 掘井 ひさ代
- 3 派遣先 滋賀県大津市 JIAM（全国市町村国際文化研修所）
- 4 内 容 令和5年度市町村議会議員研修 [3日間コース]
第2回 1年目議員のために

【事前アンケート】

- ① 研修で学びたいことや期待していること
- ② 議会活動について感じている課題や疑問

11月8日 地方自治制度と地方議会

講師：静岡県立大学経営情報学部 教授 小西 敦氏

（内容） 地方自治法の議会関係の基本的な条文を理解し、その知見を議員としてどう活用するか

* 地方議会の役割及び議員の職務等の明確化

(多様な層の住民の地方議会への参画を促進する観点から、地方議会の役割や議員の職務について、法律上明確化する。)

地方自治法 89 条改正内容

普通地方公共団体に議会を置く ⇒ 普通地方公共団体に、その議事機関として、当該普通地方公共団体の住民が選挙した議員をもって組織される議会をおく。

2 普通地方公共団体の議会は、この法律の定めるところのより当該普通地方公共団体の重要な意思決定に関する事件を議決し、並びにこの法律に定める検査及び調査その他の権限を行使する。

3 前項に規定する議会の権限の適切な行使に資するため、普通地方公共団体の議会の議員は、住民の負託を受け、誠実にその職務を行わなければならない。

町村総会：地方自治法 94 条

94 条 町村は、条例で、第 89 条の規定にかかわらず、議会を置かず、選挙権を有する者の総会を設けることができる。

* 議員のなり手不足の要因となっているとの指摘があることから、その範囲を明確化

兼業の禁止：地方自治法 92 条の 2

議員個人による請負に関する規制の緩和

● 「各会計年度において支払を受ける当該請負の対価の総額が普通地方公共団体の議会の適正な運営の確保のための環境整備を図る観点から政令で定める額を超えない者を除く」

● 地方自治法施行令 121 条の 2 「政令で定める額」 = 3 百万円。

議会運営委員会：地方自治法 109 条 3 項

③ 議会運営委員会は、次に掲げる事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。

- 一 議会の運営に関する事項
- 二 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- 三 議長の諮問に関する事項

11月9日 議会と議員

議員の身分と職責

議会活動について（意見交換・質疑）

講師：全国市議会議長会企画議事部 法制主幹 本橋 謙治 氏

（内容）地方議会や地方議員に関わる基本事項。地方議員として理解しておくべき、権能や制約、議員活動において留意すべき事柄について。

【議会と議員】

1、地方議会の種類と招集

（1）会議の種類と特徴 種類1 定例会&臨時会方式（小野市）

種類2 通年議会方式

（2）招集権・・・長が有するため議会や議員に招集権はない

（例外は法第101条第5項）

（3）議会から長に対し招集権を発動させる方法

2、本会議の運営に関する基本的な事項

（1）議会で審議される事件の種類

（2）議会で審議される事件を議員が提出する際の提出要件

（3）審議と審査の関係と順序

（4）審議、審査における留意点

質疑と質問

質疑・・・現に議題となっている事件について疑義を資するために行う発言。

一般質問・・・議員が、その属する地方公共団体の行政（一般事務）全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針について所信を資し、あるいは報告、説明を求めまたは質問を資することをいう。質問は質疑とは関係なく当該団体の行政全般について認められるもの。

【議員の身分と職責】

1、地方議会の活動期間

2、議員、議会の職務、職責等に関する規定法

（1）地方公務員法における規定

一 就任について公選又は地方公共団体の議会の選挙、議決若

しくは同意によることを必要とする職

(2) 地方自治法における規定

第 89 条で規定

- 3、 議会の権限行使における留意事項
- 4、 議員の権限行使における留意点
- 5、 議会、議員の権利行使のために求められる要素

11 月 10 日 地方議会の活性化と議員の役割

講師：明治大学政治経済学部 教授 牛山 久仁彦 氏

(内容) 地方自治における議会・議員の役割を確認。今日の地方議会の課題を認識し、今後を展望した地方議会の活性化について。

- 1、 自治体議会をとりまく環境変化
- 2、 人口減少社会と少子高齢化の状況
 - (1) 人口減少と少子高齢化で問われる地域活性化と自治体議会の果たすべき役割
 - (2) 二元的代表制と自治体議会の役割
- 3、 市町村議会の現状と改革課題
 - (1) 市議会議員の現状
 - (2) 町村議会の現状
 - (3) 地域政治への関心低下
 - (4) 議員のなり手不足という大課題
 - (5) 議会への住民参加と制度改正の構想
 - (6) 自治体議員と政治倫理
- 4、 地方分権時代にふさわしい自治体議会改革の方向性
 - (1) 行政監視機能の強化
 - (2) 議会による住民を起点とした政策立案の意義
 - (3) 議会による政策立案の意義
 - (4) 委員会の活用と改革方策
 - (5) 議会審議の充実に向けた方策

5 所 感

本年5月に議員になって、議会事務局より（1）議会の基本事項（2）議会制度、申し合わせ事項 小野市の事業、予算等について（3）当局からの所管事務説明。の研修を開催していただきました。その際、勉強不足により、右も左も解らなかつたことを思い出しました。今回のセミナーでは、6ヶ月が経過し理解出来る項目が増えたと感じました。今回の研修を今後の議員活動に生かしていきたいと思ひます。

他県・他市から99名の議員が受講されました。その方々と交流させていただき、同じ様な課題や疑問、解決策等を共有でき有意義な研修でした。

他県・他市では、女性議員の人数が少ない。議員のなり手がなひ等の話が多く、小野市では女性議員の比率43.75% 議員数16名に対して27名の立候補者があつたことを話すと大変驚かれました。

（意見交換・質疑）・・・17チーム

「議長任期は4年が望ましい」について

「賛否の公表」について

「議会に興味を持っていただくには？」

「投票率を上げるためには？」

「会派について・メリット・デメリット」

「一般質問の課題の見つけ方。よい答弁を引き出すためのノウハウ」

「予算・決算書の見方」等々

「先輩議員の形骸化にメスを入れるきっかけ・コツ」

「古い議会体質・活性化・DX」

「女性議員・立候補者を増やすには？」等々